

平成 25 年度入学試験問題（推薦入試 I）

小論文

農学部 亜熱帯農林環境科学科

注意事項

1. 受験番号を解答用紙の所定の欄に記入すること。
2. 解答は、必ず解答用紙に記入すること。
3. 解答用紙の他に、下書き用紙を配付するので、取り違えないよう注意すること。
4. 解答時間は、90 分である。
5. 横書き、鉛筆（シャープペンシルを含む）書きにすること。

問 題

次の文章を読んで、以下の 2つの問い合わせに答えなさい。

近年、日本の低い自給率や高いフードマイレージ（資料 1）が問題視され、日本政府は 2020 年度までに食料自給率を 50% に引き上げる目標を掲げています（資料 2）。

その中で、昨年の東日本大震災とそれに伴う原子力発電所の事故による放射能汚染、生態系破壊および風評被害は、重大な影響を与えています。さらに、環太平洋戦略的経済連携協定（TPP）による関税の撤廃など、国内の農林畜水産業はさまざまな困難な課題に直面しています。

一方、今夏になって、米国中西部の記録的な干ばつによってトウモロコシや大豆の生産が大きく落ち込むことが見込まれ、世界的な穀物需給ひっ迫の予想から穀物取引価格が高騰しています。また、今夏は、ウナギの養殖に用いる稚魚の乱獲による世界的なウナギ資源の枯渇と、それによるウナギ価格の上昇もニュースとなりました。

資料 1

非公開

食料自給率(%)*

フードマイレージ(千億トン km)**

図. 主要国の食料自給率とフードマイレージ

* 食料自給率：カロリーベース換算(農林水産省 2001 年度食料自給率より)

** フードマイレージ：生産地から食卓まで食料を運ぶ距離に食料の重量を掛け合わせて数値化したもの。(八木宏典「農業のすべてがわかる本」ナツメ社 より改変・引用)

資料2

非公開

(2012年8月10日毎日新聞の記事より抜粋・改変)

問1 なぜ食料自給率をあげることが重要なのか、問題文と資料を踏まえて、あなたの考えを400字以上、500字以内で述べなさい。

問2 「政府は・・・<中略>・・・有効な手立てではない状況だ。」とあるが、食料自給率が低い原因、およびそこから自給率を引き上げる具体策について、問題文と資料を踏まえて、あなたの考えを、600字以上、700字以内で述べなさい。

平成25年度入学試験問題（推薦入試Ⅰ）

小論文

農学部 亞熱帯農林環境科学科

出題の意図

農学部のアドミッションポリシーにある「農学分野の技術開発及び研究等を行う専門家」の育成を目標として挙げていることから、農学の基礎的な考え方、食料生産や農業生産に対する興味、基礎的な知識などを問う問題として食料自給率に関する論述試験問題を作成した。上記に加えて、今回は課題解決のための具体策を問うことで、発想力、論理性、自分の意見を論文にまとめる能力もみている。